N-03C

取扱説明書　'10.12

ドコモ W-CDMA・GSM ／GPRS方式

このたびは、「docomo PRIME series N-03C」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

N-03Cをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

N-03Cの操作説明について

N-03Cの操作は、本書のほかに、「使いかたガイド」（本FOMA端末に搭載）や「取扱説明書（詳細版）」（PDFファイル）で説明しています。

- **「取扱説明書」（本書）：画面の表示内容や基本的な機能の操作について説明します。**
- **「使いかたガイド」（本FOMA端末に搭載）：よく使われる機能の概要や操作について説明します。**
  N-03Cの待受画面で MENU ▶「便利ツール」▶「使いかたガイド」
- **「取扱説明書（詳細版）」（PDFファイル）：すべての機能の詳しい案内や操作について説明します。**
  パソコンから：ドコモのホームページでダウンロード
  http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html

※ 本書の最新情報もダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

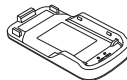
本体付属品について

■ **本体付属品**

N-03C
（保証書、リアカバー N51含む）

N-03C取扱説明書
（本書）

電池パック N20

N-03C用CD-ROM

卓上ホルダ N32

ロックドライバ
（試供品）

■ 本FOMA端末に対応したオプション品について→P.90

本書のご使用にあたって

- 本書では「N-03C」を「FOMA端末」と表記させていただいております。
- FOMAカード（緑色・白色）をご利用のお客様は、本書内に記載している「ドコモUIMカード」は「FOMAカード」と読み替えてください。
- 本書の手順や画面のカラーテーマ、アイコンの設定は、メニュー画面設定が「スタンダード」、電池アイコン／アンテナアイコン／カラーテーマ設定が「White」、ソフトキーが「Gray」で記載しております。また、本書では、画面を見やすくするために「待受画面」の設定を「OFF」にした状態で、背景を白、文字を黒にして記載しています。
- 本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

目次

FOMA端末について

- FOMA端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方のご迷惑にならないようご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- FOMA端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様はSSL／TLSをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。お客様によるSSL／TLSのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSL／TLSの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万が一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。認証会社：日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、GMOグローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、株式会社コモドジャパン、Entrust, Inc.、Go Daddy, Inc.
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモのローミングサービスエリア以外ではご使用になれません。The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DOCOMO and DOCOMO's roaming area.
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容（電話帳、スケジュール、メモ、伝言メモ、音声メモ、テレビ電話メモなど）は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。FOMA端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。また、パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalinkを利用して電話帳やメール、スケジュールなどの情報をパソコンに転送・保管できます。

N-03Cでできること

耐衝撃、防水／防塵性能

P.17

弾性材料を使用した耐衝撃構造を採用し、MIL規格に準拠した試験をクリアしています。スポーツやアウトドアなどのアクティブシーンでも安心してご利用いただけます。また、外部接続端子キャップを閉じ、リアカバーを取り付けてロックした状態でIPX5、IPX8の防水性能と、IP5Xの防塵性能を有しています。雨の中や風呂場などで使用でき､約30分間の水中（水深1.5mまで）でのカメラ撮影も可能です。

音声クイック起動

P.31

利用したい機能のキーワードを話しかけるだけで、機能を起動させることができます。使いたい機能がメニューのどこにあるのかわからないときや、すぐに起動させたいときに便利です。

使いかたガイド

P.31

使いたい機能の操作方法をFOMA端末で確認できる便利な機能です。お手元に取扱説明書がなくても、すぐに調べられます。

オートGPS

P.62

オートGPS機能により、お客様の居場所付近の天気情報やお店などの周辺情報、観光情報などをお知らせする便利なサービスをご利用いただけます。

カメラ

P.63

有効画素数約810万画素のCMOSで、8Mサイズ（2,448×3,264ドット）の大画像もクイックショットで次々と撮影できます。ほかにもデジタル手ブレ補正や、アートフォトモードなど、便利に、おしゃれに写真が撮れる機能を搭載しています。

MP3再生対応

P.68

microSDカード内の「PRIVATE/NEC/MP3」フォルダにMP3ファイルをコピーすることで、パソコン内の音楽ファイルを手軽に持ち出して楽しむことができます。

iコンシェル

P.74

執事やコンシェルジュのように、お客様の生活をサポートするサービスです。お客様のさまざまなデータ（お住まいのエリア情報、メモ、スケジュール、トルカ、電話帳など）をお預かりし、メモやスケジュールの内容、生活エリアやお客様の居場所、趣味嗜好にあわせた情報を適切なタイミングでお届けします。

各部の名称と機能

マルチファンクションボタン

□／□：上／下ボタン

- カーソルや表示内容などを上下方向へ移動します。
- ｉウィジェット画面／電話帳検索メニュー画面を表示します。

□／□：左／右ボタン

- カーソルを左右方向へ移動します。
- 着信履歴／リダイヤルを表示します。

■：決定ボタン

- ファンクション表示の内容を実行します。

MENU ボタン
メインメニューを表示します。

✉ ボタン
メールメニューを表示します。

開始ボタン
通話を開始します。

ダイヤルボタン
電話番号や文字を入力します。

＊／公共（ドライブモード）ボタン
公共モードに設定します。

QUICK クイックボタン
「クイックボタン設定」で設定した機能が起動します。

受話口
相手の声はここから聞こえます。

ディスプレイ

照度センサー
明るさを感知します。手で覆ったり、シールを貼らないでください。

📷 ボタン
静止画撮影画面を表示します。

ｉ ボタン
ｉ Menuを表示します。

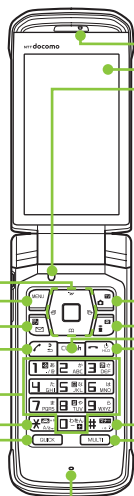
CLR 戻る（クリア）ボタン／ｉチャネルボタン

- 操作を1つ前の状態に戻したり、入力した文字を削除します。
- ｉチャネルを表示します。

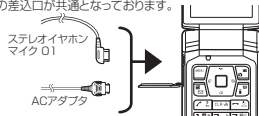
電源／終了／応答保留ボタン

＃／マナーボタン

MULTI マルチボタン
TASK MENU画面を表示します。

送話口／マイク

<イヤホンのご利用について>
別売の外部接続端子対応のイヤホンを接続してください。なお、外部接続端子に非対応のイヤホンをご利用になる場合には、別売の変換アダプタを接続してご利用ください。

外部接続端子用 ステレオイヤホンマイク 01（別売）接続例

ACアダプタ（充電）およびステレオイヤホンマイク 01（イヤホンマイク端子）の差込口が共通となっております。

背面ディスプレイ
時計やFOMA端末の各種状態が表示されます。
着信イルミネーション／充電ランプ／撮影認識ランプ
赤外線ポート
ライト
カメラ
ロックノブ
FREE
LOCK
FREE
LOCK
ロック ⬌ ロック解除
防水／防塵性能を維持するため、リアカバーは必ずロックしてご使用ください。
充電端子
FOMAアンテナ
FOMAアンテナは本体に内蔵されています。アンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。
スピーカ（モノラル）
マーク
ICカード読み取りやｉC通信ができます。
microSDカードスロット（内部）
リアカバー
※ ワンセグアンテナはFOMA端末本体に内蔵されており、FOMA端末全体がアンテナの役割をしています。
外部接続端子
充電時およびイヤホン接続時などに使用する統合端子です。ACアダプタ（別売）、DCアダプタ（別売）、FOMA充電機能付USB接続ケーブル02（別売）、ステレオイヤホンマイク01（別売）などを接続します。
ストラップ取付穴
▲音量大ボタン／［マナー］
受話音量を上げたり、マナーモードを設定します。
▼音量小ボタン／［☼］
受話音量を下げたり、ライトを点灯します。
N-03C

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合、および、物的損害の発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 「安全上のご注意」は、下記の項目に分けて説明しています。

1. FOMA端末、電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモUIMカードの取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止

火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けがの原因となります。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

分解禁止

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

水濡れ禁止

水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
防水性能については下記をご参照ください。
→P.17「耐衝撃、防水／防塵性能」

指示

FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタは、NTTドコモが指定したものを使用してください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

警告

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどの原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前にFOMA端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
ガスに引火する恐れがあります。
ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）。

指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。
- **電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く。**
- **FOMA端末の電源を切る。**
- **電池パックをFOMA端末から取り外す。**

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。
けがなどの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

指示

FOMA端末をアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。
充電しながらｉアプリやテレビ電話、ワンセグ視聴などを長時間行うとFOMA端末や電池パック・アダプタの温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。

2. FOMA端末の取り扱いについて

警告

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に悪影響を及ぼす原因となります。

禁止

赤外線通信使用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。
赤外線装置の誤動作により、事故の原因となります。

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

FOMA端末内のドコモUIMカード挿入口やmicroSDカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。

運転の妨げとなり、事故の原因となります。

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられます。

ハンズフリーに設定して通話する際や、着信音が鳴っているときなどは、必ずFOMA端末を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどをFOMA端末に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出したFOMA端末の内部にご注意ください。

ディスプレイ部には保護フィルム、カメラのレンズの表面にはプラスチックパネルを使用し、ガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

⚠注意

ディスプレイの表面に、落下や衝撃などにより破損した場合の安全性確保を目的（強化ガラスの飛散防止）とする保護フィルムがあります。この保護フィルムは無理にはがしたり、傷つけたりしないでください。

保護フィルムをはがして使用した場合、ディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

ストラップなどを持ってFOMA端末を振り回さないでください。

本人や他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。

FOMA端末が破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

モーションセンサーのご使用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、FOMA端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。

禁止

誤ってディスプレイを破損し、液晶など内部の物質が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶など内部の物質が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

各箇所の材質について→P.12「材質一覧」

指示

FOMA端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故の原因となります。

指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。

視力低下の原因となります。

3. 電池パックの取り扱いについて

■ **電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。**

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

危険

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

禁止

電池パックをFOMA端末に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

禁止

火の中に投下しないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示

電池パック内部の液体などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

失明の原因となります。

警告

禁止

落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示

電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

⚠注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

禁止

濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

指示

電池パック内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

4. アダプタ、卓上ホルダの取り扱いについて

⚠警告

禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。
感電の原因となります。

禁止

コンセントやシガーライターソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコード、卓上ホルダ、コンセントに触れないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。
ACアダプタ：AC100V
DCアダプタ：DC12V・24V
（マイナスアース車専用）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V
（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示

DCアダプタのヒューズが万が一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
火災、やけど、感電の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指示

アダプタをコンセントやシガーライターソケットから抜く場合は、アダプタのコードを無理に引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。
火災、やけど、感電の原因となります。

5. ドコモUIMカードの取り扱いについて

注意

指示

ドコモUIMカードを取り外す際は切断面にご注意ください。
けがの原因となります。

6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

■ **本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。**

警告

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。

指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切ってください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ 材質一覧

使用箇所		材質／表面処理
外装ケース	ディスプレイ面	ナイロン樹脂／ UVコーティング処理
	ボタン面および電池面	
	背面ディスプレイ面	
	電池面カメラ周りパネル	PC樹脂／ UVコーティング処理
	ボタン面側面パネル	
	ヒンジ部パネル	ABS樹脂／ UVコーティング処理
ディスプレイパネル		強化ガラス／飛散防止フィルム、ハードコート
	突き当てパッド	シリコーンゴム
カメラパネル		アクリル樹脂／ハードコート
ライトおよび赤外線ポートパネル		
背面ディスプレイ面パネル		アクリル、PC複合樹脂／ハードコート
背面ディスプレイ面ヒンジ側パネル		
プロテクター		熱可塑性ポリウレタンエラストマー／ UVコーティング処理
ボタン面照度センサーレンズ		アクリル樹脂
ボタン	決定ボタン	PC樹脂／アルミ蒸着、UVコーティング処理※
	サイドボタン	PC樹脂／ UVコーティング処理
	その他のボタン	
ボタン周囲シート		PET樹脂／ハードコート
リアカバー	表面	PC樹脂／ UVコーティング処理
	裏面	PC樹脂
	止水部	シリコーンゴム
外部接続端子キャップ	本体	PC樹脂、ポリエステル系熱可塑性エラストマー／ UVコーティング処理
	止水部	PC樹脂、シリコーンゴム
充電端子		りん青銅／金メッキ処理
		PPS樹脂
ロックノブ		亜鉛／三価クロムメッキ処理
ネジ		ステンレス鋼／黒染め処理
電池パック収納部	収納面	側面：ナイロン樹脂 底面：ポリエステルフィルム
	ドコモUIMカードトレー	POM樹脂
	内部フレーム	PC樹脂
電池端子	電池端子コネクタ本体	ナイロン樹脂
	端子部	ベリリウム銅／金メッキ処理
電池パック（端子）	電池パック本体	樹脂部：PC樹脂 ラベル：PET樹脂
	端子部	ガラスエポキシ樹脂／金メッキ処理
ロックドライバ		PC樹脂

※：BURTON WHITEモデルは「PC樹脂／ UVコーティング処理」です。

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- **N-03Cは防水／防塵性能を有していますが、FOMA端末内部に水や粉塵を浸入させたり、付属品、オプション品に水や粉塵を付着させたりしないでください。**
  電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモUIMカードは防水／防塵性能を有しておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- **お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。**
  - 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
  - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- **端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。**
  端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
  また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- **エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**
  急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- **FOMA端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。**
  多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続機器を外部接続端子（イヤホンマイク端子）に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。
- **ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。**
  傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- **電池パック、アダプタに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。**

FOMA端末についてのお願い

- **極端な高温、低温は避けてください。**
  温度は5℃～40℃（ただし、36℃以上は風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- **一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。**
- **お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。**
  万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- **FOMA端末を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
  故障、破損の原因となります。
- **外部接続端子（イヤホンマイク端子）に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。**
  故障、破損の原因となります。
- **ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を閉じないでください。**
  故障、破損の原因となります。
- **使用中、充電中、FOMA端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- **カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。**
  素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- **通常は外部接続端子（イヤホンマイク端子）キャップをはめた状態でご使用ください。**
  ほこり、水などが入り故障の原因となります。

- **リアカバーを外したまま使用しないでください。**
  電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- **ディスプレイやボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。**
  故障、破損、誤動作の原因となります。
- **microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、FOMA端末の電源を切ったりしないでください。**
  データの消失、故障の原因となります。
- **磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、挟んだりしないでください。**
  キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- **FOMA端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。**
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

電池パックについてのお願い

- **電池パックは消耗品です。**
  使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- **充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の場所で行ってください。**
- **電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。**
- **電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。**
- **電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。**
  - 満充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
  - 電池残量なしの状態（本体の電源が入らない程消費している状態）での保管

  電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
  保管に適した電池残量は、目安として電池アイコン表示が2本、または残量が40%程度の状態をお勧めします。

アダプタについてのお願い

- **充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の場所で行ってください。**
- **次のような場所では、充電しないでください。**
  - 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- **充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- **DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。**
  自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- **抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。**
- **強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。**
  故障の原因となります。

ドコモUIMカードについてのお願い

- **ドコモUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。**
- **他のICカードリーダー／ライターなどにドコモUIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。**
- **IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。**
- **お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。**
- **お客様ご自身で、ドコモUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。**
  万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- **環境保全のため、不要になったドコモUIMカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。**
- **ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。**
  データの消失、故障の原因となります。
- **ドコモUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
  故障の原因となります。

- **ドコモUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。**
  故障の原因となります。
- **ドコモUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、FOMA端末に取り付けないでください。**
  故障の原因となります。

Bluetooth®機能を使用する場合のお願い

- **FOMA端末は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。**
- **Bluetooth機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**
- **FOMA端末では、ヘッドセット、ハンズフリー、オーディオ、ダイヤルアップ通信、オブジェクトプッシュ、シリアルポートを利用できます。また、オーディオではオーディオ／ビデオリモートコントロールも利用できる場合があります。（対応している Bluetooth機器のみ）**
- **周波数帯について**
  FOMA端末のBluetooth機能が使用する周波数帯は次のとおりです。

2.4　FH　1

2.4 ：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
FH ：変調方式がFH-SS方式であることを示します。
1 ：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
■■■ ：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

■ Bluetooth機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

FeliCa リーダー／ライターについて

- **FOMA端末の FeliCa リーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。**
- **使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。**

注意

- **改造されたFOMA端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。**
  FOMA端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク㊕」がFOMA端末の銘版シールに表示されております。FOMA端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- **自動車などを運転中の使用にはご注意ください。**
  運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対象となります。ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- **Bluetooth機能は日本国内で使用してください。**
  FOMA端末のBluetooth機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- **FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。**
  FOMA端末の FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- **ICカード認証機能は日本国内で使用してください。**
  FOMA端末のICカード認証機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

耐衝撃、防水／防塵性能

N-03Cは、弾性材料を使用した耐衝撃構造を採用し、MIL規格に準拠した試験※1をクリアしています。また、外部接続端子キャップを閉じ、リアカバーを取り付けてロックした状態でIPX5※2、IPX8※3の防水性能と、IP5X※4の防塵性能を有しています。

※1：アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.6-Shockに準拠した独自の落下試験を実施しています。
※2：IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
※3：IPX8とは、常温で水道水の水深1.5m のところにN-03Cを沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することかつ、水中に沈めている約30分間は、カメラが使用できることを意味します。
※4：IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

・すべての衝撃に対して無破損、無故障を保証するものではありません。
日常生活における一般的な使用条件下での耐衝撃性を想定していますので、投げつけるなど、過度な衝撃が加わった場合には壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、落下などによりFOMA端末に衝撃が加わった場合、FOMA端末本体に傷がついたり、防水／防塵性能が保てなくなることがあります。
・雨の中で傘をささずに通話、ワンセグ視聴ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
・手が濡れているときやFOMA端末に水滴がついているときは、リアカバーの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
・洗面器などに張った常温の水道水につけて、静かに振り洗いをしたり、蛇口から弱めに流れる水道水を当てながら手で洗うことができます。
※ リアカバーをしっかり取り付けてロックした状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま洗ってください。
※ 洗うときは、ブラシやスポンジ、せっけん、洗剤などは使用しないでください。
※ 送話口や受話口、スピーカに蛇口の水を直接当てないでください。
・塩水や海水がかかったり、泥や土などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
・風呂場で使用できます。ただし、湯船には浸けないでください。
※ 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。
※ 風呂場での長時間のご使用はお避けください。

ご利用にあたって

・ご使用前に、外部接続端子キャップ、リアカバーをしっかり閉じ、完全に装着している状態にしてください。微細なゴミ（微細な繊維、髪の毛、砂など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

・次のイラストのように、常温の水以外の液体などをかけたり浸けないでください。
<例>

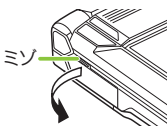
せっけん／洗剤／入浴剤

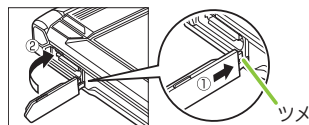
海水

温泉

外部接続端子キャップの開けかた／閉じかた

■開けかた

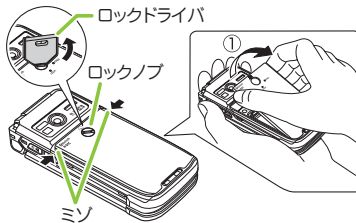
ミゾに指などをかけて矢印の方向に開けてください。

■閉じかた

図のように、キャップ裏面のツメを①の方向に差し込んだ状態で、②の方向にしっかりとキャップ全体を押し込んで取り付けます。

リアカバーの取り付けかた／取り外しかた

・ロックノブを回転させるときは、付属のロックドライバなどをご使用ください。ロックノブを無理に回転させると、ロックノブが破損する恐れがありますのでご注意ください。
・ロックドライバは、N-03Cのリアカバーの取り付け、取り外し以外にはご使用にならないでください。

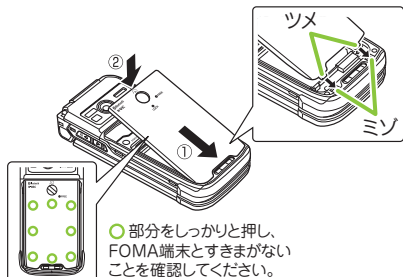
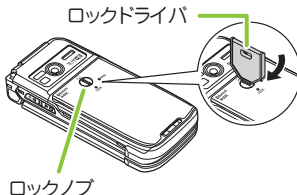
■取り外しかた

❶ ロックノブのミゾに付属のロックドライバを差し込み、「FREE」の位置に回転させてロックを外し、リアカバーを①の方向へ持ち上げて取り外す

FOMA端末を手に持ち、リアカバーに無理な力を加えないようミゾに指などをかけて、取り外してください。

■取り付けかた

❶ **リアカバーのツメをFOMA端末のミゾに差し込み、①の方向に取り付け、②の方向にしっかりと押し、取り付ける**

ロックノブが「LOCK」の位置にあると、リアカバーは取り付けできません。

○ 部分をしっかりと押し、FOMA端末とすきまがないことを確認してください。

❷ **ロックノブのミゾに付属のロックドライバを差し込み、「LOCK」の位置に回転させてロックする**

おしらせ

- リアカバーを取り外すときは、水抜きを行い、FOMA端末の水分をよく拭き取ってください。
- リアカバーを取り付けるときは、リアカバー周辺（特にゴムパッキン）にゴミや汚れが付着していないことを確認してください。
- リアカバーを確実に取り付け、ロックしないと浸水の恐れがあります。
- リアカバーを取り付ける際は、ドコモUIMカードやmicroSDカード、電池パックが確実に取り付けられていることを確認してください。ドコモUIMカードやmicroSDカードの挿入が不十分だと、電池パックがドコモUIMカードやmicroSDカードに乗り上げ、リアカバーを取り付けた際に、FOMA端末とリアカバーの間にすきまが生じて防水／防塵性能を損なう場合があります。

防水・防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず必ず2年に1回、部品の交換が必要となります。部品の交換はFOMA端末をお預かりして有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱窓口にお持ちください。

重要事項

・外部接続端子キャップまたはリアカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態でドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
・外部接続端子キャップ、リアカバーのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
外部接続端子キャップ、リアカバーのゴムパッキンが傷ついたり、変形した場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口にてお取り替えください。
・外部接続端子キャップやリアカバーのすきまに、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、浸水の原因となることがあります。
・リアカバーが破損した場合は、リアカバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
・水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
・結露防止のため、寒い場所から風呂場などへはFOMA端末が常温になってから持ち込んでください。
・規定（→P.17）以上の強い水流（たとえば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。N-03CはIPX5の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
・洗濯機などで洗わないでください。
・付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。付属の卓上ホルダにFOMA端末を差し込んだ状態でワンセグ視聴などをする場合、ACアダプタを接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
・熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
・送話口、受話口、スピーカなどを綿棒や尖ったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
・濡れたまま放置しないでください。電源端子がショートする恐れがあります。
・FOMA端末は水に浮きません。
・送話口、受話口、スピーカに水滴を残さないでください。水滴が付着していると受話音やメロディ音などが小さくなり、音質が悪くなったり、カメラ利用時に駆動音が鳴る場合があります。このような場合は、水抜きを行うことで元に戻ります。
・実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様のお取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

水に濡れたときの水抜きについて

FOMA端末を水に濡らした場合、必ず下記の手順で水抜きを行ってください。

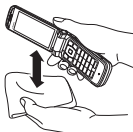
・ 送話口や受話口、スピーカに水滴が付着していると受話音やメロディ音などが小さくなり、音質が悪くなる場合があります。その場合、以下の手順で水抜きを行い、その後十分に自然乾燥させることで元に戻ります。

❶ FOMA端末表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る

❷ FOMA端末のヒンジ部をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る

<受話口、送話口の水抜き>

<スピーカの水抜き>

❸ 送話口、受話口、スピーカ、ボタン、ヒンジ部などのすきまに溜まった水は、乾いた清潔な布などにFOMA端末を軽く押し当てて拭き取る
※ すきまに溜まった水分を綿棒などで直接拭き取らないでください。

❹ FOMA端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取る
※ 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。

・ FOMA端末が濡れていないか確認してください。水に濡れた後はよく水抜きをして、乾いた清潔な布などで拭き取ってから、付属の卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いてください。
・ 外部接続端子キャップを開いて充電した場合、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
※ FOMA端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。
※ 濡れた手でACアダプタ、卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。
※ ACアダプタ、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。